



生石まちづくり通信

〈第15号〉

生石地区まちづくり協議会

発行責任者;福山 勝幸

編集責任者;石本 隆廣

松山市高岡町860-67

TEL/FAX;971-2975

西中吹奏楽部 12年ぶりに全国大会へ！！

第66回全日本吹奏楽コンクールで銅賞受賞おめでとう！！



第45回生石地区体育祭で入場行進曲を演奏する 西中吹奏楽部の皆さん 10/14(日)

早宙の音楽「演奏に誇り！」

副部長 今西柚朱

私たちが初めて初めた全国大会。不安や焦り、そしてわからないことに正面からぶち当たることの繰り返しで、たくさん迷うことがありました。そんな時に思い出すのが、今まで積み上げてきた練習、そして、応援してくれた皆さんからの温かい言葉でした。おかげさまで、「大丈夫だ」「いつも通りやろう」と思うことができました。私は、西中吹奏楽部として、夢の舞台上で「宇宙の音楽」を演奏できたことをとても誇りに思います。本当に誇りが湧いてきました。

感謝を込めて演奏会！

部長 本田佳子

全国大会を終えた今、改めて支えてくださった人たちの大切さを感じています。吹奏楽部の仲間、友達、家族、そして地域の皆さん・・・たくさんの方の支えがあった、全国大会という大舞台上で演奏することができました。大会で演奏した2曲は、十一月一日(土)一八時から、西中体育館でのお礼の演奏会で披露いたします。応援してくださったすべての皆さんへ感謝の気持ちを込めて演奏します。地域の多くの皆さんに来ていただけたと嬉しいです。本当にありがとうございました。

永遠の感動」を最高の舞台上！

副部長 橋岡桜子

全国大会に出場することは、私たちにとって未知なる世界への挑戦でした。西中としては十二年ぶりの全国大会出場。大舞台上立つということ、不安や緊張があり、場の雰囲気にもれそつでしたが、多くの皆さんに「永遠の感動」を届けることができたと思います。悔しい結果でしたが、みんなで最高の舞台上で演奏できたことは、私の宝物となりました。応援いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

生石の宝もの！

生石地区史跡めぐりマップこぼれ話

松山七不思議！長松山安楽寺境内に「星占いの池」

「長松山 安楽寺」は、奈良時代の高僧「行基」の開山とされています。それから下って平安朝一条院の時代の長保元年(999年)中興の祖「了快僧正」が寺格を整え隆盛を誇りました。その後鳥羽院の国家守護の祈願によって国の重要な寺として栄え、後は久松家のみならず、徳川一族も護摩祈願を受けにくる名刹として大いに栄えました。御本尊の製作は、行基作とされ、十一面観音菩薩立像が御本尊です。境内には宝暦2年(1752年)に建てられ、文久3年(1863年)に今の形に建て変えられた鐘楼堂がひととき異彩を放っています。大鐘があり、越年では、除夜の鐘を撞く人が長い列を作ります。また、境内には松山七不思議の一つ「星占いの池」があります。松山七不思議とは、①不思議太鼓 ②鳴かない蛙 ③紫井戸 ④片目鮎 ⑤こんにゃく橋 ⑥あやめ屋敷 ⑦星占いの池があり、この久保田町、安楽寺境内西部には、小さな池があり、周りにはうっそうと木が茂り、昼間でも水面に星を映して星占いを行ったと伝えられています。

<豆ちしき> しめ鯖作ってみませんか？

<調理手順>

- ①新鮮な鯖を、三枚におろし、両面に白くなる程の塩をまぶして2時間30分程度おきます。
- ②その後、水で塩を洗い流し、ペーパータオルで水分をよく拭き取ります。
- ③生酢に約20分浸します。時々位置を変え全体に酢が回るようにします。
- ④酢をペーパータオルでよく拭き取り、昆布で挟み、冷蔵庫で半日くらい昆布しめします。
- ⑤その後、わき骨、中骨、薄皮を取り除き、切り分けて召し上がってください。

生石地区の災害と防災活動への取り組み！

生石地区自主防災組織連合会
会長 高藤 頼夫

7月6日の西日本豪雨では、松山市で1日に206mmの雨が降りました。生石地区の垣生山でも土砂が民家や道路に流出し、写真（写真右）のように住民の方が道路で土砂の流出を止めました。

生石地区では、生石公民館が避難所として開設され、31名の皆さんが避難されました。温暖化の影響か、今年は大型台風が多数発生して豪雨となり、生石公民館が避難所として7回開設されました。災害が発生してから避難準備をするのではなく、災害が発生する前に水、食料、貴重品などを準備しておいて下さい。

災害は予告無しに発生します。大規模災害に遭うと人はパニック状態に陥ります。普段やっていることも満足にできず、やったことのないことは絶対出来ないと言われていました。

日頃から防災訓練で体験して、災害に対する防災力を向上させて下さい。「生石地区自主防災組織連合会」は、地区内の団体と連携して、防災活動を行い、防災力の向上に努めてまいります。今年の生石地区防災訓練は、11月18日（日）9時～西中学校グラウンド及び体育館です！



垣生山の土砂が民家へ流入

消防団員・ボランティアの皆さんによる土砂撤去！



防災機能を備えた垣生山を目指して！

垣生山整備部長 白石 泰幸

垣生山は、現在、雑草に覆われている場所が多く、土砂崩れも見られます。土砂崩れのために、今年は何軒かの民家が被害に遭われました。

垣生山を自然災害に強い土地に整備し、土砂崩れしないように、災害に強い木を植えたらと思っています。誰もが、安心して登れる道を何か所か開発整備して、防災機能を備えた垣生山を目指したいと思っています。また、四季折々に目を楽しませてくれる花木を植えて、まちの人に和んでいただけるようにしたいと考えています。

垣生山整備部のメンバーも高齢化してきているので、若い人たちに参加を呼びかけ活性化を図り、みんなで力を合わせ、子や孫にも誇れる生石のまちづくりをしていきたいと思っています。



『3010（さんまるいちまる）運動』をご存知ですか？

みなさん、忘年会や新年会など食事を伴う会合に出席することが多々あると思います。そして、会が終わって帰る時、テーブルの上にはまだ料理がたくさん残っているのを目にして「もったいない！」と感じたことがあるのではないのでしょうか。今、世界中で大量の食べ物が捨てられています。一方途上国には飢えに苦しむ人々がいまいます。松山市でも可燃ごみの約4割は台所からの生ごみだとのこと。そこで誰にでもできる食品ロスの削減に向け、推進されているのが「3010運動」です。親睦会などの会食時「最初の30分間と最後の10分間は、自分の席で料理を楽しみ、ごみの減量につなげる」というものです。8月27日、生石公民館において生石地区

まちづくり協議会、環境部主催で、この運動の講習会が行われました。多くの食料を輸入に頼る日本で無駄を見直せば、飢餓問題の改善と支援につながるのではないのでしょうか。



「空の日フェスタ」で生石地区まちづくり協議会の展示コーナー開設!! (2階出発ロビー)



写真・資料展示特設コーナー



生石保育園児によるソーラン節(ダンス)



華麗に魅了!フラメンコショー

9月29日(土)生石地区まちづくり協議会では、松山空港イベント「空の日フェスタ2018」で、当協議会の展示コーナーを開設させて頂き、写真や、史跡マップ資料など、生石地区の魅力のアピールすると共に、生石保育園児による「ソーラン節ダンス」や「フラメンコショー」「けん玉」披露などで、空港を訪れた乗客やイベント参加者の目を和ませてくれました。



けん玉遊びの魅力披露!



空手「全日本サバキチャレンジ大会」で優勝&ベスト4に輝く!!

10月7日(日)大阪府立体育館において、空手「全日本サバキチャレンジ大会」が開催され、生石小学校6年生の向井大陸(りく)君が見事優勝!、池田颯磨君がベスト4に入り敢闘賞を受賞しました。この大会は、四国、九州、関西、中部、東北、関東各ブロックから勝ち進んだ勝者たちが一堂に会して、技を競うものです。見事優勝!、ベスト4に輝いた2人に、大会を終えての感想を寄せてもらいました。

『サバキチャレンジ全国大会で優勝できたのは、先生方、仲間達、ライバルで同志でもある池田君のお蔭だと思っています。これからも目標を高く持ち、頑張っていきたいです。』(向井大陸)

『今までにたくさん試合に出てきたけど、一番緊張した全国大会で僕の得意な「蹴り技」でポイントを取れたことが嬉しかったです。』(池田颯磨)

久保田空手教室(中元會館松山支部); 藤井 立春(記)



向井大陸君(写真左)
池田颯磨君(写真右)

私は吹奏楽コンクールで全国大会に出場しました。全国大会に出場することはもちろん初めてでしたが、とても緊張しました。本番前は、自分に自信がなくなり、不安でいっぱいでしたが、そのとき、今まで支えてくれた家族や、友人、地域の皆さんの顔が思い浮かび、感謝の気持ちを演奏という形で伝えたいと強く思いました。結果は銅賞でしたが、私の中では一番いい演奏ができたのではないかなと思っています。支えてくださった全ての皆さんへ、少しでも恩返しができて良かったです。



西中吹奏楽部 亀岡優璃

一番いい演奏で恩返し!

小・中学生に郷土愛育むお手伝い!

教育文化部長 替地 和人

教育文化部では、小中生の「ふるさと学習」のお手伝いをしています。ゲストティーチャーの手配から、資料の提供まで、子どもたちの郷土愛が増すようにと願ってのことです。9月の末に生石小学校3年生の「地域の名人さんに学ぼう」10月の初めに西中1年生の「吉田の里めぐり」10月の終わりには、さくら小3年生の「さくらタイム」の協力を行いました。昨年、西中のゲストティーチャーをお願いしました戦争体験談の「杉野富也さん」(南吉田町)、観音院をはじめとする富久町の史跡を紹介してくださった「友澤義定さん」(富久町)は亡くなりました。二度と聞くことのできない貴重な話を提供していただきました。今年「生石地区史跡めぐりマップ」を資料として話をさせていただきました。



医療法人ミネルワ会
老人保健施設ミネルワ
松山市高岡町302-2
TEL 972-9500

えひめ中央農業協同組合
生石支所
松山市高岡町841-1
TEL 972-0057

内科・消化器科・外科
医療法人河原医院
松山市高岡町630-3
TEL 971-2025

笑顔のあふれる病院~
医療法人結和会 松山西病院
休診: 日曜/祭日・木曜午後・土曜午後
松山市富久町360-1
TEL 972-3355

北吉田診療所
循環器科・内科・消化器科・小児科
松山市北吉田町1019-1
TEL 965-4180

愛媛銀行
空港通支店
松山市高岡町79-2
TEL 971-9200

ベルモニー会館 空港通
家族葬から一般葬、社葬まで
葬儀事前相談随時受付中
南吉田町1446-1 Tel.974-4441

ご寄付のお礼!
「生石地区まちづくり協議会」に、ご寄付を賜りました、各事業者の皆さま、誠にありがとうございます。今後ともご支援、ご協力をよろしく願いたします。

稔りの秋！生石小学校で稲刈りたいけん！



10月10日(水)生石小学校では、恒例の稲刈りが行われました。この稲刈りは、『三世代交流事業』として平成13年から始められ、今年で18年目、6月に植えた苗は見事に育ち、黄金色に稔っていました。生石小学校児童、3年生から6年生まで617名が、地域の皆さん54名、PTA役員とおやじの会など、サポーター42名の手助けを受けて稲刈りに挑戦しました。

初めて稲刈りをした3年生は、「稲を刈る時、ガリガリッと音がして少し驚いたけど、楽しかった！」と話してくれました。

地域の皆さんの協力を得て、米作り、かかし作りなど、また、12月には今年収穫したお米を使っての「三世代交流もちつき大会」で、貴重な体験学習ができています。 藤井智恵(記)

米米パーク見守り隊！

災害時に安心して食事を！！

10月3日(水)食生活改善推進協議会生石支部では、“災害時に役立つ料理術”について実習しました。会場となった生石公民館調理室には、31名の皆さんが集まり、予め配布されたレシピを確認しながら熱心に調理していました。

近年、多くの地域で大規模な災害が発生しています。異常事態が起こった不自由な時に食べる食べ物を、「災害食・非常食」と呼びます。

日頃から食べている食品を多めにストックしておき、災害時に安心して食事ができるように、学んだことを生かし役立てたいと思います。

出原エイ子(記)



熱心に受講する参加者の皆さん



<災害食・非常食メニュー>

- ★ 乾燥野菜入り炊き込みご飯：強化米を入れビタミン、ミネラルを補給
- ★ ビーンズサラダ：手軽な缶詰めを活用します
- ★ 貝だくさん味噌汁：水分補給につながります
- ★ キャベツのゆかり和え：具材をポリ袋に入れて和えます
- ★ 簡単くず湯風：暖かい飲み物は心身共にホットします

第45回生石地区体育祭で「南吉田分館」が総合優勝！

10月14日(日)「第45回生石地区体育祭」が西中学校グラウンドにおいて「燃えよ生石！こころひとつに」を大会スローガンに、生石地区8分館から、およそ2000人が参加して盛大に行われました。昨年度はあいにくの悪天候に阻まれ中止となりましたが、今年度は絶好のスポーツ日和に恵まれました。

プログラムは、心を一つにして跳んだ「みんなでジャンプ」や力勝負の「綱引き」など。この日の花形種目は、なんとといっても予選から順位決定戦へと進む分館対抗リレーでした。予選を勝ち進んだ4チームによる決勝戦では盛大な声援がおくられ、見事！高岡分館が優勝、追いつけた久保田分館が準優勝でした。綱引きを制し、分館対抗リレー3位となった南吉田分館が総合優勝を飾り、高岡分館が準優勝、3位は久保田分館でした。



生石公民館
図書寄贈のお願い
こんな本を探しています！

<おしらせ>

- ★ 11月3日(土) 生石地区文化・芸能祭(生石公民館)
- ★ 11月10日(土) 西中吹奏楽部記念演奏会(西中体育館)
- ★ 11月18日(日) 生石地区防災訓練(西中グラウンド及び体育館)
- ★ 12月1日(土) 三世代交流もちつき大会(生石小グラウンド)
- ★ 12月15日(土) 親子ふれあいデー(生石公民館)
- ★ 1月1日(火) 初日の出観賞垣生山登山(7時；生石公民館)
- ★ 1月13日(日) 生石地区成人式(生石公民館)

- ★ なるべく落書き、個人情報(名前、住所等)の記載がないもの。
- ★ 発行から3年以内のすべてのジャンルの書籍
但し、全集もの、百科事典、雑誌、学習参考書、問題集、DVDやビデオ以外、また、公序良俗に反するものはお受けできません。

<編集後記>

10月27日(土)まち協教育文化部主催の「夕日観賞垣生山登山」は、これまで2年連続で悪天候に阻まれ中止でした。3年ぶりに願いが叶い、およそ40人が瀬戸内海に沈む夕日を堪能しました。他にもカメラを担いだ登山者や、トランペットの練習に訪れた女子中学生など、更に、垣生山が身近な山として、魅力溢れる山となるよう知恵と、アイデアを求めています。石本隆廣(記)